



図書館だより

令和5年 11月2日
茅ヶ崎東小学校
学校司書 新田安季子

11月号

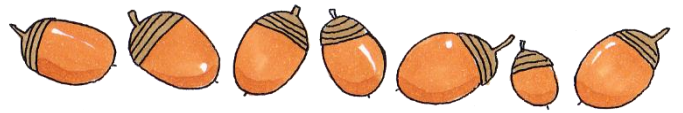
あきふか となり なに ひと 秋深き隣は何をする人ぞ

まつおばしろう
松尾芭蕉

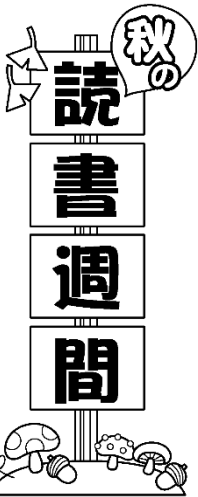
この句は松尾芭蕉が亡くなる半月ほど前に詠んだものと言われています。この時は重い病気で床に臥せていました。そんなふうにも、重い病気をわずらっていなくても、秋が深まりひとりしていると「となりの人はどんな人なのだろう」と知らない人にも、ふと思いをめぐらせたりするかもしれません。秋になると、わけもなく物悲しくなったり、人恋しくなったりするものです。



いいんかい し BOOK委員会からお知らせ



BOOK委員会では10月の図書館便りでお知らせしたとおり読書週間として次の催しをいたします。

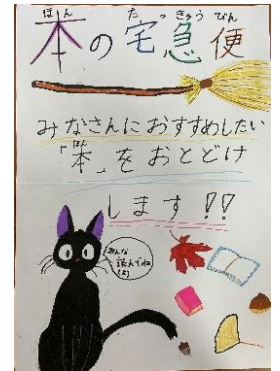


きかん ねん がつ か げつ がつ にち きん
期間 2023年11月6日(月)～11月17日(金)

- ☆ しおり…本を3冊借りるとBOOK委員手作りのしおりがもらえます。
- ☆ おみくじ…本を借りるとおみくじをひくことができます。
ひとりいちにち一回です。
- ☆ BOOK委員の宅急便…BOOK委員おすすめの本を選んでお届けします。

あき とくしょしゅうかん ほん よ 秋の読書週間に本を読もう！

としょしつ き 図書室に来てね



えほん さい 絵本「ぐりとぐら」は60歳

絵本「ぐりとぐら」が誕生して今年で60年を迎えます。お話を作ったのは中川李枝子さん、絵を描いたのは昨年の9月に亡くなった山脇百合子さん、お二人は姉妹です。ぐりとぐらは60年たった今も多くの人に愛され、福音館の編集部には2歳から80歳くらいまで、幅広い年齢の人からファンレターが届くそうです。

茅ヶ崎東小学校の図書館には「ぐりとぐら」「ぐりとぐらのおきゃくさま」

「ぐりとぐらのかいすいよく」の3冊があります。



ぐりとぐらは図書室にもいますよ

